

# 井上病院 伝言板

第251号 平成30年9月

井上病院 理念

医療を通じ地域の方へ安心を提供すること

絶え間ない質の改善を行うこと

自分や自分の家族がうけたい医療を行うこと

働きがいのある明るい職場を作ること

## 救急救命講習会のご案内

開催日時：毎月第2土曜日 朝 9時30分～12時30分まで（3時間）

・9月8日 ・10月13日 ・11月10日 ・12月8日

開催場所：春回会ビル6F（井上病院リハビリ室）

受講対象者：患者様、患者様ご家族、一般市民の方（原則として中学生以上）

講師：長崎市消防局 救命救急士

定員：30名（1回につき）

講習内容：人口呼吸器・心臓マッサージ・AED

講習費用：無料

申込み：**要予約（開催日1週間前の土曜日まで）**

電話またはFAXで（右記参照）

※その他、詳細については、下記までお問い合わせください。  
【担当】井上病院 事務 森崎  
【TEL】095(845)1014  
【FAX】095(845)3600

## 救急の日「救急医療週間」

9月9日は、9(きゅう)と9(きゅう)で「きゅうきゅうの日」、すなわち「**救急の日**」です。日ごろから、心肺蘇生法やAEDの使用など応急手当を身につけておくと、いざというときに役立ちます。

### ◆救命の第一歩は応急手当から◆

救急現場に居合わせたら、まず速やかに**119番**に通報しましょう。救急車が現場に到着するまでの間、その場に居合わせた人が、**いかに早く応急手当を行うか**ということが、病人やけが人の命を救う重要なポイントです。

【救急対応】 突然人が倒れた場合は、

- ①救急車とAEDを依頼する
- ②胸骨圧迫とAEDによる除細動を行う

### ◆AED(自動体外除細動器)◆

身近に見かけることが多くなった『AED』。AEDは、初めての人でも使えるように設計されています。音声で使い方を指示してくれたり、AEDを使うべきかどうかの判断も機械がします。

それでも、初めて使う時には戸惑うことが多いので、一度、AEDの使い方を含んだ救命講習を受けることをお勧めします。（右記はAEDの基本操作）

①AEDを持ってくる。

②反応・普段どおりの呼吸がなければ、AEDの電源を入れる。

③電極パッドを貼る。

④心電図を解析する。

⑤除細動(電気ショック)を行う。

⑥AEDのメッセージに従って、心肺蘇生法を続ける。

### ◆AED(自動体外式除細動器)とは?◆

心室細動という不整脈（心臓が細かく震え、血液を全身に送れない状態）を起こしている場合に、心臓に強い電流を一瞬だけ流すことで、心臓を正常な状態に戻す機械です。



ボタンを押すか、ふたを開ける。

袋を開封して電極パッドのシールをはがし、皮膚にしっかりと貼り付ける。



電極パッドを貼りつけると傷病者から離れるように、または解析ボタンを押すようにメッセージが流れ、解析が始まる。（誤作動の原因となるので、決して傷病者に触れない。）



除細動の必要があれば充電が開始される。充電完了メッセージの後に点滅しているボタンを押しますが、誰も傷病者に触れていないことを確認してから、ボタンを押す。



胸骨圧迫30回と人工呼吸2回のサイクルを約2分間ごとに交代しながら、救急隊などに引き継ぐまで、または傷病者に呼吸や体動が認められるまで続ける。

